

賑わいました敬老会



和気あいあい、気持ち新鮮 初の学校での敬老会でしたが、大好評でした



多彩な余興演目。出演の皆さんも力が入っていました



子ども達とのふれあいが何より元気の源。毎年ありがとう！

好評 初の学校開催

小学校での初の敬老会開催（9月10日）は、参加の多くの皆さんに新鮮な行事となりました。余興の皆さん

も一段と力が入ったようでした。学校側の受け入れ準備、吹奏楽と太鼓による子ども達の歓送迎も高齢者の間で好評で、終了後は毎年学校でやって欲しい」という声が多く聞か

港小6年生、職員がカヌー体験 里浜の新しい景観と魅力実感 港湾道高架橋周辺も楽しむ



れました。
ご寄付に感謝します
寄付総額は11万円余。寄付者氏名以下の通り（敬称略・順不同）
照屋初枝、宮城永吉、嘉陽宗保、銘苅全徳、銘苅全誠、銘苅ヒデ、銘苅美枝子、當間文子、銘苅勉、嘉陽幸子、銘苅竹子、銘苅全吉、比嘉良盛、森山ツル子、国吉栄幸、島袋菊、具志堅興和、有川ミネ、なお、牧港中央バプテスト教会からは会場で一人一人に花のプレゼントがありました。ありがとうございました。

元気届ける！エイサー 空手

旧盆 地域で躍動（2日）
介護施設に敬老訪問（23日）



延期いっぱいエイサー会場も大賑わい

美ら園の敬老会は、入居者の「カジマヤー祝い」も兼ねて行われ石原昌美さん（3班）は祝い節などのサンシンを披露、会場も手拍子を合わせ大喜びでした。

ゆぐいだき〜ときどき閑話

来年開通が予定される西海岸港湾道路の高架橋が果たしてどんな名称に決まるのか？自治会は港川小学校との共同で「空寿 夢かない橋」「空寿里浜橋」の2案を応募作として提案しています。自然のイノを残り、活かしという地域、学校共通の思いが込められています。崎原自治会も別案で応募されており、市の審査を経て最終的には所管の那覇空港港湾整備事務所で決まるようです。決定時期、発表時期とも今のところ不明だが、タイミングとしては来年3月の開通時期というのが有力と見られる。橋実現と同じように、ネーミングでも子ども達の夢が叶うといいネ。期待しながら待ちたい。